【お知らせとお願い】

〇新型コロナウイルス感染予防に対する園での取り組みとお願い

① 園での取り組み

保育園は、乳幼児の子どもたちが集団生活をする場であるため、前述のとおり「三密」の回避やマスクの着用の徹底などは困難ですが、できる範囲で以下の工夫を行います。

・手洗い…活動の節目に必ず行い、保育者が看護師と連携して洗い方の指導をしていきます。

・消毒…アルコール消毒液と酸性水を、用途により併用して使用します。

・換気…定期的に（1時間に1回の頻度）で保育室等の換気を行います（密閉対策）。

・人との間隔を空ける…幼児クラスでは、クラスやグループなど必要に応じて集団で集まるようにします。
集まる必要のある時は、保育室の床にテープを貼って目印を作り、間隔を空けて座るようにします。
トイレや手洗い場で並ぶ時は、床に足型を貼ってそこに立つようにし、前の人との距離を意識できるようにしていきます（密集、密接対策）。（但し、自由遊びの時は子どもたちの密着を妨げることはできません。）

② 感染症拡大を予防するための家庭へのお願い

ワクチンや特効薬がまだできていない現状では新型コロナウイルス感染の終息はかなり先のこととなり、第2波、第3波も来るのではないかと言われています。日本小児学会では、現状子どもの感染は家庭で大人から感染したケースが大半だとしています。まず大人が万全の体調管理に努めていただき、普通の風邪であっても、お子さんにうつさないようにご留意ください。

また、子どもは新型コロナウイルスだけでなく、これから通年で流行する季節特有の感染症や、たくさんの感染症にも罹患します。新型コロナの症状が他の感染症と重なることも多々あるため、お子さんに、熱、咳、腹痛（軟便、下痢）、だるさ等の症状がある時は、体調が回復するまでご自宅で休養していただくようにお願い致します。登園後、上記等の症状がある、または継続する時はお迎えの連絡をいたします。新型コロナが発生する以前とはお迎えをお願いする状況が異なっていることをご理解いただき、職場との調整のご協力をお願い致します。

〇高島平警察からの注意喚起

先日、高島平警察署生活安全課スクールサポーターの方が来園し、緊急事態宣言中に迷子の件数が大変多くなったとの話がありました。迷子の原因の一つとして親がスマートホンに夢中になり、親が気づかぬうちに子どもが家から出て行ってしまったことが挙げられています。家にいる時だけでなく、外出した時や登降園の際にもお子さんと手をつないで目を離さないようにお願いします。

〇毎年7月に行われていた「夕涼み会」ですが、先月お知らせしましたとおり、今年度は中止となりました。
なお、土曜保育登録の方は通常保育となります。（お休みが出来る方はお休みでも構いません。）

〇継続通園手続きについて

継続通園の書類の提出は6月12日（金）まで提出が延長となっています。さらに遅れても今年度は可能とのことです。遅れる場合は担任までお声かけください。

〇水分補給と水筒持参（4・5歳児）のお願い

4・5歳児は園外活動時に水筒を持っていきますので、6月8日（月）から毎日水筒の持参（中身は水かお茶）をお願いします。なお衛生面を考え、飲み残した中身は午前中で廃棄します。持ち帰りました水筒はご家庭でよく洗っていただくようにお願いします。午後は園で麦茶を用意して提供します。
0～3歳児は、園で用意した麦茶を提供します。